

市民文芸

短歌

阿南市文化祭秋季短歌誌上大会 選

入選 来年は上手につくろうこの短歌去年も
言った頭かかえて 山川 徹也

入選 話したい世界中の人たちとだから英語を
日々学びます 久間 弥生

入選 白球追う少女の瞳に偽りなただひたす
らに追いかけるのみ 山本 博子

入選 夏の庭太陽の光あび満開だ種から育てた
アスターの花 太田越夏代

中学生短歌 優秀賞（令和2年度）

始まった期間限定コンサート虫の声聞き秋を感じ
新野中3年 篠野 愛莉

通学路空き地で手をふるススキかなススキの応
援今日も部活だ 新野中2年 陶久 ゆめ

帰り道かすかに聞こえるくつわむし秋がはじま
る草むらの中 新野中1年 井上 瑞貴

部活終え秋の夕焼け見詰めれば心も体も優しい
気持ち 新野中1年 瀬藤菜々美

雨上がり登校途中の水たまり映っているのは夏
の青空 福井中3年 吉崎 美月

六時半自転車に乗って家を出る朝の匂いに胸が
高鳴る 福井中1年 岩浅 那瑠

暑い夏家で私はひきこもり外ではセミが大声で
鳴く 福井中1年 福谷 真菜

気づいたよあたり前の毎日がかけがえのない日
だということ 福井中1年 藤木 陽向

俳句

阿南市俳句連合会 選

歳時記の少し厚めの春の項
少年のペダル軽やか風光る

颯爽と自転車漕いで夏近し
明治期のひな段を模す奥座敷

町内の巡査と会釈夏隣
聖火リレー被災地からの春便り

茶柱にこぼるる笑みや蓬餅
飛花落花コロナウイルス世界攪く

沖荒れの浜の弁天残る花
田の隅の深き轍に水馬

久米 浩一

柏木 暁代

末広なおむ

岡本 隆子

中川よし子

古川北斗星

田木 勲

谷中喜代子

青木 慧

大西 裕子

川柳

阿南川柳会 田上鶴子 選

テキパキと男料理の粋な味
気配りの上手な母の縄のれん

百歳の愉快皺にも味がある
触れた手は何とかわい紅葉の手

バアちゃんは孫におまけを付けたがる
曲がり角素敵な人に会う予感

ハガキから老いの楽しみもらう幸
一般応募

さえざりと若葉が癒す散歩道
無人店コインコトんと愛想なし

幸せな暮らし花壇とネコと夢

西田 修身

二階千代美

鈴木レイ子

野村 敏子

持木 寿栄

原 公美子

田上 鶴子

漢詩

阿南漢詩研究会・青松吟社 選

泣石観音

侵入大軍牛牧邑

阿波豪勇策謀殲

炎炎赫赫堅城盡

内室泫然逃避磬

吉形 和恵

侵入す大軍 牛牧の邑

阿波の豪勇 策謀に殲る

炎炎赫赫 堅城は尽き

内室 泫然 逃避の磬

那賀川町出島野鳥園

那川入海北堤畔

衆鳥競聲南園林

春夏啾啾秋更好

冬来休鷺可相尋

田中 公

那川海に入る 北堤の畔

衆鳥声を競う 南国の林

春夏啾啾 秋更に好し

冬来たれば 休鷺相尋ぬべし

印度佛跡覽古

雪山南麓拜藍園

映發祠堂聖樹繁

阿育王碑古池苑

積尊生地馥乾坤

松原 伸夫

雪山 南麓 藍園を拝す

祠堂に映發し 聖樹繁る

阿育王碑 池苑に古り

積尊の生地 乾坤馥る

※藍園―ルンビニー。積尊の生地
※阿育王―アシヨカ王。インドを統一し、仏教をひろめる



【梅の実】

本市では特産品として大梅から小梅まで多品種を栽培しており、季節商材として人気です。2月に開花し、5月下旬～6月に実を出荷しています。梅はクエン酸をはじめ有機酸等を含み、疲労回復や食中毒予防に役立ちます。